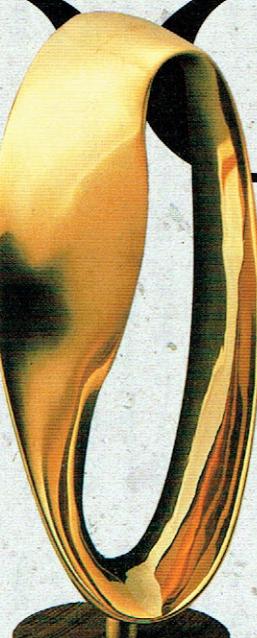


# C.O.T.Y.

## COMPONENTS OF THE YEAR

第7回 コンポーネンツ・オブ・ザ・イヤー賞決定

’88



委員長代行

岡 俊雄  
井上 卓也  
菅野 沖彦  
上杉 佳郎

原田 勲  
長島達夫  
柳沢功力  
山中 敬三

(選考委員長  
本年不参加)

'88

## Speaker System

# THORENS JEAN MAURER JM325D/MKII

●型式：バスレフ型 ●再生周波数：25~22,000Hz ●ユニット：ウーファー・25cmコーン型、スコーカー・5cmドーム型、トゥイーター・2.5cmドーム型 ●インピーダンス：3Ω ●寸法/重量：W37.6×H100.3×D32.8cm/42kg ●問合せ先：ノア ☎(03)833-1721



# C.O.T.Y.

COMPONENTS OF THE YEAR

理詰めでつくられたスピーカーだが、いじけたところがない。  
力があって、ひじょうに明るくきれいな音がする。  
音、形にセンスのよさを感じさせるフランス的なスピーカー。

トレンズジャムムーラーのJM-32  
5D/MKIIというスピーカーですが、これは珍しいスイス製のスピーカーですね。

トレンズの名は付いていますがトレンズ製ではなく、トレンズがよしと認めてトレンズのルートで売られている、という意味の製品なんです。

菅野 これはきれいな音です。

山中 何というか、詰めに詰めてつくったという感じのするスピーカーですね。細部まで詰めて……。

柳沢 普通、外国の製品の場合には日本の製品のつくり方と少し雰囲気が違つて、ある意味では感覚的であつたり、ある意味では多少ラフであつたりもする。でもこの製品の場合、いい意味での日本的なものに通じる、生真面目さやマニアックさ、といったものを感じる。そういう条件を踏まえたうえで、いい音という感じなんだ。

長島 これはわが国で流行つている、ユニット以外からは音を出さないというタイプの考え方ですよ。

柳沢 そうとう。リアバッフルに砂を詰めたり、ユニットを後ろからボルトで締めつけたりとしていて……。

長島 そういうシステムは少しいじけた音がしがちなんだ。でもこのスピーカーは、そういう理詰めてつくった理想主義的スピーカーにもかかわらず、非常に明るくきれいな音がして、力があり、いじけたところがない。これが一番の魅力でしょう。

菅野 それは音を聴いてつくっているから音を聽かずに、ユニット以外は黙つていろつていつつくると、音はいじけるね。

菅野 現実にはそういうのが多い。

柳沢 確かにこのスピーカーは、相当に聴き込んでつくっているスピーカーだと思いう意味の製品なんです。

菅野 これはきれいな音です。

山中 何といふか、詰めに詰めてつくったという感じのするスピーカーですね。細部まで詰めて……。

柳沢 普通、外国の製品の場合には日本の製品のつくり方と少し雰囲気が違つて、ある意味では感覚的であつたり、ある意味では多少ラフであつたりもする。でもこの製品の場合、いい意味での日本的なものに通じる、生真面目さやマニアックさ、といったものを感じる。そういう条件を踏まえたうえで、いい音という感じなんだ。

長島 これはわが国で流行つている、ユニット以外からは音を出さないというタイプの考え方ですよ。

柳沢 そうとう。リアバッフルに砂を詰めたり、ユニットを後ろからボルトで締めつけたりとしていて……。

長島 そういうシステムは少しいじけた音がしがちなんだ。でもこのスピーカーは、そういう理詰めてつくった理想主義的スピーカーにもかかわらず、非常に明るくきれいな音がして、力があり、いじけたところがない。これが一番の魅力でしょう。

菅野 それは音を聴いてつくっているから音を聽かずに、ユニット以外は黙つていろつていつつくると、音はいじけるね。

柳沢 現実にはそういうのが多い。

菅野 確かにこのスピーカーは、相当に聴き込んでつくっているスピーカーだと思いつつ、風格が生まれた。

長島 前のものは、ややいじけた音の感じを持っていたんですね。

柳沢 そう思います。相当きれいになつてますから。

上杉 前のは弦楽器など、ずいぶんひつかかるような音があつたんですが、これには

その感じが全然ないですから。

長島 それに低音の口ごもる感じもなくなつた。

柳沢 それからこのエンクロージュアなん

だけど、そんなに凄いことをやつていると見せないところがいいですよ。

長島 大変にいいスピーカーですね。

山中 考え方が、要素を殺してゆく方向で

はなく、全部出してゆく方向でしよう。

柳沢 そうですね。その方向に向かつて一生懸命につくり込んでゆく姿勢が感じられる。これは確か去年も前のタイプがC.O.T.Y.にノミネートされていましたね。

でも去年の製品だと、やらんとしていること

は分かるけど、もう一つまとまりきっていない印象だったのです。

でも今年はMKIIになつて、そのへんの

つくり込みが音に反映されてきたと思う

です。それが賞に入った理由と思うのです

が、実際にソノリティも相当によくなつて

いるし、低音などもかなり厚手のものにな

つて、風格が生まれた。

菅野 その点、日本のものはどうも貧乏根